



竹元まき子

2歳より日本舞踊を始め、18歳で師範免許取得。全国舞踊コンクール第2位。国立劇場、新橋演舞場等に多数出演。長唄、義太夫、声楽と異なるジャンルで声を磨く。琴生田流奥伝取得、鼓、三味線等芸事を幅広く修め劇団前進座に入座。退座後、ことばの会えくせるしあを立ち上げる。朗読の可能性を追求しながら朗読家として活躍を続ける。朗読は、映像や演劇とは異なる技術が求められる最もシンプルで奥深い表現法である。だからこそ、実感の伴わない言葉を声に発しても、聞く人の心には響かない。生きた言葉を客席に届けることこそが朗読の真髄と信じている。中日文化センター、他朗読教室主宰。

第一部

口紅のとき

演出 竹元まき子

口紅をぬるときは、女に生まれ
た自身と向き合う、ささやかな
儀式。だれかのために、じぶ
んのために、女は口紅をぬる。ひ
とりの女性の人生を彩る口紅
にまつわるちいさなドラマ。な
つかしく、あたたかく、そして
ほんのり胸の奥を照らすあな
たの物語がきつとここにある。

第二部

曾根崎心中

演出 木村繁

江戸時代、元禄期の大坂で人々
が熱狂した醤油問屋平野屋の
手代・徳兵衛と天満屋の遊女・
初の物語。この近松の代表作
を、作家角田光代が小説化。瞬
くように運命の恋を全うする
二人の生きざまは幾世の時を
超え、今また私たちの心揺さ
立てる。ただひとつの恋に出会
った女の高揚、外の世界への道
を閉ざされた遊女のあまりに
切なく儚い生きざまを竹元ま
き子が語る。これは浄瑠璃でも
ない、芝居でもない、映画でも
ない、朗読でしか表現できない
ことばの世界。物語は、美しく、
残酷なラストへ向かう。
2014年3月に初演。「情景
が浮かび涙が止まらなかつた」
「自分が物語の世界に漂う不
思議な体験をした」「圧倒され
て幕が下りてもしばらく席を
立てなかつた」と幅広い年代の
方に好評を博し、観る者、聴く
者の魂を大きく揺さぶった。
日本人の琴線に触れる物語が
また幕を開ける。

第1部出演者



伊藤千香子



金子智恵子



木原和子



近藤登代子



しのださき



鈴木正子



森恵子

スタッフ

演出 木村 繁
照明 御原 祥子
音響 椎名 KANS
(Garage Inc.)

美術 福田 由佳
舞台監督 福田 由佳
企画・制作 竹元真一郎



愛知県芸術劇場小ホール

名古屋市中区東横 1-13-2 052-971-5511
愛知芸術文化センター地下1階



アクセス

- 【地下鉄東山線または名城線】「栄」駅 徒歩 3分
 - 【名鉄瀬戸線】「栄町」駅 徒歩 2分
- (いずれも「オアシス21」地下連絡通路または2F連絡通路経由)

2015.10/14(水) 14時/19時開演

*開場は開演 30分前です

全席自由 前売 3,500円 当日 4,000円

*未就学児のご入場はご遠慮いただいております

チケットのお求め方法

窓口・直接購入

本チラシをご提示頂
けますとスムーズに
ご購入して頂けます

- ◆愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階アートプラザ内)
- ◆中日サービスセンター(中日ビル1F) ☎052-263-7282
- ◆名古屋市文化振興事業団チケットガイド(ナディアパーク8階)
- ◆チケットぴあ(Pコード 445:710)
- ◆サークルK・サンクス/セブンイレブン(Pコード 445:710)

お電話でのご購入

- ◆愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430
- ◆名古屋市文化振興事業団チケットガイド ☎052-249-9387
- ◆チケットぴあ ☎0570-02-9999(Pコード 445:710)

インターネット予約

- ◆チケットぴあ <http://pia.jp/t> (Pコード 445:710)